

## 宮城県工業高等学校 部活動の方針

教育目標	<p>教育基本法並びに学校教育法に則り，一般教養を高め，専門的な知識・技術の習得を図るとともに，勤労を愛好し，旺盛な責任感と自律・協同の精神並びに倫理観を涵養し，国家及び社会の発展に寄与する，豊かな人間性と創造性を備えた心身ともに健全な工業技術者の育成を期する。</p>
重点目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 確かな学力と高い専門性を育む教育活動の推進 (基礎学力および高い技術・技能の習得と学ぶ意欲の向上)</li> <li>2 将来のスペシャリストとしての総合的な資質・能力を育む教育活動の推進 (優秀な工業人材の育成)</li> <li>3 活気に満ちた特色ある学校づくりの推進 (課外活動の活性化と生徒の活躍できる舞台作り)</li> <li>4 ゆめづくりとその実現にむけた教育活動の推進 (理想の進路の具現化)</li> <li>5 信頼される学校づくりの推進 (業界・地域からの高い評価と満足度の高い学校づくり)</li> </ol>
<p><b>&lt;部活動の基本方針&gt;</b></p>	
<p>① 適切な指導</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・科学的なトレーニングや合理的な指導法を取り入れ，競技の特性や専門的な技術指導ができるよう，定期的に点検・分析を行う。また，研修・研鑽の機会があれば積極的に参加する。</li> <li>・部活動の運営方針や指導者自身の理念を一方向的に押しつけるのではなく，生徒との意見交換等を通じて自主性・自立性を尊重し，指示から支援へのスタンス確立に努める。</li> <li>・体罰・ハラスメント・いじめ・金銭に関わる不正の根絶を徹底する。</li> </ul> <p>② 適切な休養と活動時間</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒が学習をはじめとする学校生活と家庭での生活がバランス良く行えるよう，練習や大会参加等を計画的に設定・管理する。</li> <li>・平成30年3月宮城県教育委員会「部活動での指導ガイドライン」に則り，各部の競技特性を考慮した休養日及び活動時間を設定する。その際には，「ハイシーズン」の設定も可とするが，あわせて，生徒・顧問の負担軽減の時期をも設定すること。</li> </ul> <p>③ 安全管理と事故防止</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各生徒の発達段階や体力，技術の習得状況等を適切に把握し，無理のない練習となるよう留意すること。</li> <li>・施設・設備の点検を日常的に行うこと。また，活動場所を共有する場合は生徒同士の接触・衝突等の回避や防球ネットの配置等安全対策を講じること。</li> <li>・やむを得ず怪我・事故等が発生した場合には，本校危機管理マニュアルに基づき対応すること。</li> </ul> <p>④ 家庭及び地域等との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各部活動における活動方針や活動計画（年間・月間）等を明確にし，入部時や保護者会等で生徒・保護者に十分に説明し，理解と協力を得ること。</li> <li>・定期的もしくは適宜保護者会を開き，学校からの様々な情報提供をするとともに保護者のニーズを把握し，互いに情報共有をすることにより，部活動運営や指導の改善等につなげること。</li> <li>・地域等の各種関係団体や組織へ情報発信を行い，理解や協力を得るよう努めること。</li> </ul>	